

# 会報 長事研

島原市立第一中学校内  
発行責任者 前田 慎吾  
2022年10月24日発行

## 今週金曜日はセミナー★

きたる10月28日に第23回長崎県公立小中学校事務職員研究会セミナーが開催されます。47名の申し込みがあり、離島部から7名も参加があります！皆様にお会いできるこの日を楽しみにしています★

### 諫早商工会館

こちらから入り3階を目指します



カラフルな休憩所  
があります



12	30	受付
13	00	開会行事
14	00	全事研愛媛大会 分科会プレ発表
15	00	パネル ディスカッション
16	00	閉会行事

### 見所 壺

発表後すぐに、会場でWebアンケートを実施し、次のパネルディスカッションに活かします★

### 見所 式

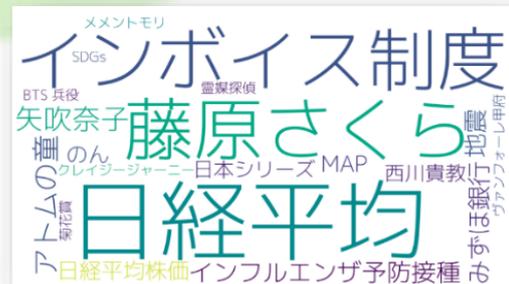
ディスカッション中もご意見を募り、トレンドキーワードを大きさを一目瞭然に表示します★  
(例右図：今週のトレンドキーワード)

扉の先では・・・



### 見所 参

イケメンパネリスト 指導助言者でもある愛知県立大学 准教授 葛西耕介氏に会えます★



## 理事会報告

10月17日にセミナーの事前打ち合わせを兼ねた理事会が行われました。

### 【5月期調査】

会報 長事研81号でもお知らせしたとおり、年齢分布として若手が多く中堅が非常に少なくなっています。これは全国共通で、どこの地区も同じ問題に直面しています。

また、近年女性の採用数が増えてきており、現在長崎県の小中義務教育学校の事務担当者は男性が多い比率になっているが、数年後には同じ若しくは女性が多くなる見込みです。

### 【九州地区事務研究会役員会】

9月2日にオンラインで行われ、前田会長・宮本事務局長・久本会員が参加されました。

各県の状況の情報交換などが行われました。特にインパクトがあったのが、研究が盛んな佐賀県が働き方改革の影響で県より研究大会の開催頻度を3年に1度にするように、月1で集まっていた県事研専門部の活動頻度を落とすように指導があったということでした。

働き方改革がこのような項目までメスを入れていることに驚きです。

また、佐事研・長事研で主催を務めている九州地区若手事務職員交流研修会はまた他県事務研が後援にとどまっている為、他県参加者が出張で来にくいという意見もあり、きちんとした九州地区の事務担当者会の立ち上げに向けて動き出しました。

### 【全事研大会 佐賀大会】

九州地区事務研究会役員会内で、令和8年度に行われる全国公立小中学校事務研究大会の分科会地区のことについて話題がでました。

長崎も隣接している県であることから、完全に他人事とは言えません。現在行っているグランドデザインの研究も、今後具体的な研修内容など発展の必要があることから継続研究を行うことも可能です。しかし、本年度愛媛大会の分科会を担当していることもありますので、遠慮をさせて頂くことも手かと思えます。

そこで、会員の皆様からも多くのご意見を募りたいと思います。

匿名のアンケートをご用意しておりますので、是非ご協力お願いいたします。

<https://forms.gle/Rj2Smjz2b5rkPIa6>  
(アンケート設置期間：12月16日まで)



### 【九州地区若手事務職員交流研修会】

10月14日に福岡で行われた研修会に、本県より講師として宮本事務局長が、諫早中の古賀麻未さんが受講者として参加されました。九州全体で37名の参加がありました。

古賀麻未さんより参加の感想を頂いています★

#### 九州地区若手事務職員交流研修会に参加して

諫早中学校 古賀麻未

今回の研修会参加の一番の動機は、「他県の事務職員の方と話してみたい」ということでした。他県の事務職員の方と話すことで、学校事務職員に係る制度や職務内容の違いについて知ることができると思ったからです。

研修はほとんどがグループワークで進行し、テーマごとにグループのメンバーも変わるため、たくさんの方と対話することができました。今回特に印象に残ったのは、最後のテーマである「20年後の自分は、どうすれば幸せになれるか」というディスカッションです。集まったメンバー4人で「20年後、学校事務職員をなりたい職業 No.1 にする」という目標を定め、そこに至るまでの障害や、自分たちに出来ることを考えました。20年後という未来を見据えて討論することで、将来へ向けての視野が広がったように思います。

研修中、よく交わされた言葉に「九州はひとつです」というフレーズがありました。今回の研修会で他県との様々な違いを知ることができましたが、前述した目標を達成するためには、違うままではいけないと感じています。先進的な制度や取り組みを行っている他県に追いつくためにも、今後行われる研修会などには積極的に参加し、学びを深めていきたいです。

### 【今後の長事研活動について】

より会員拡大を行うためにも、若手事務職員にとって魅力ある組織となる必要があります。

そこで、今後改革を行うための案を次回持ち寄ることとなりました。雑談程度で出ているものは『新規採用職員は会費1年目無料』『若手向け研修会の企画』などです。

是非、皆様のご意見やお知恵を拝見したいので、こちら匿名でのアンケートを実施いたします。ご協力よろしくお願いいたします。

<https://forms.gle/5XmkfMAo8tQvxfc17>  
(アンケート設置期間：12月16日まで)

